

発行責任者：貝原吉男 豊能郡豊能町ときわ台 5-1-5 (TEL 072-738-1900)



参加者募集



平成30年新年会のご案内

早いもので平成も30年を迎え昭和がだんだん遠くなります。
今でも元気であるからこそ新年を迎えることができることに感謝しかありません。
お互い近くに住んでおりながら顔を合わせる機会もなかなかないのが実情です。
そこで、せめて年の初めにお互い「元気かい」「元気だよ!」と声をかけ、顔を見合わせ過ぎ去った年を振り返り、また迎える新しい年への思いを語り合おうではありませんか。
そんな思いを込めて平成30年の新年会を下記の通り企画いたしましたのでご案内します。
ご多用とは存じますが万象お繰り合わせの上、多数の皆さまがご参加くださいますようお願い致します。

記

日 時 平成30年1月13日(土)
12時から14時30分
集合時間と場所 午前11時 西公民館駐車場 送迎バス 出発 11:15
会 場 京都・烟河
会 費 4,000円 (乾杯用ビール以外の飲み物は各自払いでお願いします)
※入湯料 一人300円 ご希望の方は直接フロントにお申し込みください。
タオル、バスタオルそれぞれ100円です。

入湯は宴会開始後随時ご利用ください。そして閉宴30分前までにはお済ませください。

帰着時間 15:30頃予定

お願い

バス乗車前に受付と納金をお済ませください。

宴会の余興 カラオケ ご希望の方はお申し出ください(人数調整させていただきます)

申し込み締め切り 1月6日(土)

申込先 貝原 738-1900 木村 738-4773 井上恵津子 738-3315
藤原 738-2358 林 738-3591 岡田 738-4769
土井 738-2376



同窓会豊能秋のハイキング

JR・廃線敷を歩いてきました

高1 藤原忠嗣

同窓会恒例の秋のハイキングが10月30日（月）に行われました。今回はJR西日本・福知山線の廃線敷を歩く、広く知られたポピュラーなコースです。

台風の接近でどうなるかと心配していましたが、夜のうちに通過していて雨の心配はなし。当会のハイキングは申込みなしの当日参加。集合してみないと人数がわからないのですが、ときわ台・光風台から6人、道場駅で後藤さんと合流して7人の参加となりました。

集合時刻の10時に出発。国道176号の側道を歩くこと15分ほどで廃線敷入口に到着。廃線敷は6つのトンネルを通過して武田尾まで行く約4.7kmのコース。今は立入禁止ではなくて整備もされているが、「事故があってもJRは責任を負わない」旨のことが随所に掲示されている。

最初のトンネルを抜けると、武庫川の渓谷美が楽しめる。この日は台風の翌日とあって濁流が逆巻いていて、どうどうという流れの音が騒音のようになっていた。2番目のトンネルは、413mと一番長い北山第2トンネル。中に入ると大きなお寺の地下にある戒壇のような真っ暗闇。久しぶりに暗黒を味わうことができました。

武庫川の渓谷美を楽しみながらトンネルを2つ通り抜けると、昼食場所の親水公園に到着。平日でもハイカーは多くてベンチは満席。河原のゴロタ石のなかで弁当を開き、「さあ酒盛り始めようぜ」という日本酒持参の中村さんのご相伴にも預かりました。

昼食休憩の後はトンネルを2つ抜けて廃線敷終点へ。武田尾駅から川西池田と帰ってきて解散となりました。



蹴鞠の見学、雅楽・舞楽を堪能してきました！

(同窓会茨木との交流会に参加して)

28期 貝原 吉男

イヤー なんせバスに乗るのが大変でした！最初はチャーターバスと聞いていたのでゆっくり乗れるのかなと思っていましたが、一般の路線バス！ほぼ全員が約30分立ちずくめ、それどころか途中の乗客は満員につき積み残し！それでもなんとか予定通りに阿為神社に到着、蹴鞠には間に合いました。

今日は11月23日(木)第9回の交流会の日、天気は快晴、参加者は35名(豊能16名、茨木19名)阿為神社の宮司さん曰く、「新嘗祭の蹴鞠の日でこんなに天気がいい日はここ数年なかった」とのこと。

およそ1400年前中国から伝わり、中大兄皇子と藤原鎌足が奈良の元興寺で初めて蹴り、やがて大化の改新がなされ、新しい律令国家が築かれた事は何十年か前に教えてもらった記憶がありましたが、京都から来られた蹴鞠保存会の人々による伝統の衣装、鞠、蹴り方等をこれほどじっくり見学させていただいたのは初めてのことでした。

その後、古家さん、中島さん、正木さんが参加され蹴鞠に挑戦。かなり手こずっておられたのも見ものでした。



阿為神社の蹴鞠奉納



蹴鞠に挑戦・足首に注目！ 難しい！

「片桐」での昼食懇談会のあと歩いて茨木神社へ！大同2年(807年)坂上田村麻呂により天石門別神社が鎮座されたという式内社茨木神社は、我が町豊能で生まれた高山右近にも多少の関係があるとのこと。奥宮のご祭神は天手力男命、本殿のご祭神は建速素戔嗚尊。そして今日は新嘗祭！早速会館2階広間で18名の演奏者による雅楽2曲、そして舞楽！これだけじっくりと見学出来たのは初めての経験でした。快晴のもと楽しい一日でした。

茨木の皆さんに感謝、本当にお世話になり有り難う御座いました。

来年は豊能の番です、さて、何でおもてなしをしましょうか？



茨木神社をバックに



茨木神社で雅楽と舞楽を鑑賞する

豊能町PTA交流会「紙ヒコウキ大会」に参加して

27期 正木國博

11月25日(土)、シートスで開催された「豊能町PTA交流会・紙ヒコウキ大会」に昨年に続きヒコウキの制作指導に会員10名が参加した。

当日は寒い朝だったが、早々と児童や父兄や幼児ら約130名が広いアリーナに集まり、10時からの交流会スタートまでの間、子供たちは我々が試作して持ち込んでいた紙ヒコウキを思い思いに飛ばしながら遊び始めていた。

遊んだ後はきっちりと返しに来る子等も居て感心した。

今回の内容は昨年と同様にメインのヒコウキ1種類を全員に紹介し、オプションで他の種類のものや、自分の得意とするものを作ってもらった。

のを作ってもらった。

同じようにできたものでも良く飛ぶヒコーキやそうでないものなどまちまちな出来ばえであるが、子供たちは一喜一憂の表情で声を上げながらヒコーキを追いかけていた。

競技は幼児、低学年、高学年と大人に別れ、2回の練習後本番で飛ばし、遠くのものから1, 2, 3位を決める。子供たちで長いものでは約10m、大人も本気になり15mを超えるようなものもあった。



幸いいずれも指導したタイプのものが上位であったので一安心した。大人の部には我々も参加したが残念ながら上位に入れなかった。

昨年は初めての指導と言うこともあり、参加者の状況や大会の進め方などの要領が分からず、少しちぐはぐなこともあったように思うが、今回は2回目と言うことでスムーズに指導できたのではないかと思います。また今回は事前にPTA役員の皆さんもヒコウキの折り方を

を知りたいとのことで、10月中旬に練習会を行ったので皆さんも落ち着いて進行できたのではないかと思います。

当会も大会に備え折り方練習をしたが、短い時間だったので満足なことができず心配した。しかし、それぞれ自宅で練習され、中には「50個以上作ったよ」と言われました。

ありがとうございました。

来年もと思いつつ子供たちの歓声の中で楽しいひと時を過ごした。



子ども達の作った
ヒコーキ
2種



私のヒコーキは

川 柳

21期 小林泰一

- ・ プレー終え 杖忘れもす 腰が伸び
- ・ のれん露地 ゆるり家路は 名月路
- ・ 選挙では 一桁僅差の 泣き笑い
- ・ 永らえて 東京五輪 楽しまん
- ・ 自動車が 自動運転 する世くる
- ・ エンディング ノート書き尚 青春に
- ・ 海を越え 津波 ミサイル 挟み撃ち



参加者募集

歴史の会 恒例「京都 千支寺社巡り」

日時 平成30年1月19日(金) 集合8:30 ときわ台駅(8:38発・光風台8:40発)

行き先 泉涌寺即成院

那須の与一が愛し、弘法大師を高野山へと導いたとされる黒と白の犬の石像が境内に設置されています。その後、すぐそばの東福寺、清水寺にもお参りします。

申込先 古寺 738-6069

木村 738-4773

藤原 738-2358

香川 738-1073

貝原 738-1900

二川 738-1278

